



# 自己点検・評価項目

— 2022 年度 —

ワン・パーパス国際学院



| 点検・評価項目  | 評価                                       |   |
|--|--|---|
| 1.理念・教育目標  |  |   |
| <p>【 理 念 】</p> <p>ワンパーパス（一つの目標）を持って日本語を学び、日本の文化日本人の清き正しき直き心、日本人の根幹にあるモラルを持って創意工夫をする勤勉さを学び、世界の国々から夢と希望を持った青少年を本学院に迎え架け橋となる人材を育てる教育</p> <p>【 教 育 目 標 】</p> <p>日本のよき理解者となる若者の育成</p> <p>日本の専門学校や大学への進学希望者を受け入れ、進学のための準備教育を提供し、広く世界の国々と文化交流を進め、日本人や日本文化の良さを理解し、文化交流の推進役となる前途有望な若者を育てたいと考えています。</p> <p>【育成する人物像】</p> <p>日本文化を世界に伝える</p> <p>日本語を修得し、日本人とコミュニケーションを図ることによって、日本、日本人及び日本文化を深く理解し、日本と母国との良き架け橋となる人材を育成したいと考えています。</p> |  |   |
| 2.学校運営   |  |   |
| 2.1  | 日本語教育機関の告示基準に適合している。                     | A |
| 2.2  | 中長期の運営方針が明確化され、教職員に周知されている。              | A |
| 2.3  | 管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営が行われている。          | A |
| 2.4  | 意思決定が組織的に行われ、かつ、効率的に機能している。              | A |
| 2.5  | 外部からの情報収集が効率的に行われ、かつ、共有化する仕組みがある。        | A |
| 2.6  | 学生、入学志願者及び経費支弁者に対して、理解できる言語で情報提供を行っている。  | A |
| 2.7  | 授業や運営に関する学生からの相談、苦情等の担当者が特定され、適切に対処している。 | A |
| 2.8  | 業務の見直し及び効率的な運営の検討が定期的、かつ、組織的に行われている。     | A |
| 3.教育活動の計画  |  |   |
| 3.1  | 理念・教育目標に合致したコース設定している。                   | A |
| 3.2  | 教育目標達成に向けたカリキュラムを体系的に編成している。             | A |
| 3.3  | 国内、又は国際的に認知されて熟達度の枠組みを参考にしてレベル設定をしている。   | A |
| 3.4  | 今日目標に合致した教材を選定している。                      | A |
| 3.5  | 教育内容及び教育方法について教員間で共通理解が得られる。             | B |
| 3.6  | 教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている。              | A |

| 点検・評価項目      |   | 評価 |
|--------------|---|----|
| 4.教育活動の実施    |   |    |
| 4.1          | 授業開始までに学生の日本語能力を試験等により、判定し、適切なクラス編成を行っている。            | A  |
| 4.2          | 教員に対して、担当するクラスの学生の学習目的、編成試験の結果、学習歴その他指導に必要な情報を伝達している。 | A  |
| 4.3          | 開示された、シラバスによって授業を行っている。                               | B  |
| 4.4          | 授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録している。                              | A  |
| 4.5          | 理解度・到達度の確認を実施期間中に適切に行っている。                            | A  |
| 4.6          | 学生の自己評価を把握している。                                       | A  |
| 4.7          | 個別学習指導等の学習支援担当者が特定され、適切な指導・支援を行っている。                  | A  |
| 5.成績判定と授業評価  |   |    |
| 5.1          | 判定基準及び判定方法が明確に定められ、適切に行われている。また判断基準と方法を開示している。        | A  |
| 5.2          | 成績判定結果を   | A  |
| 5.3          | 判定基準及び判定方法の妥当性を定期的に検証している。                            | A  |
| 5.4          | 授業評価を定期的実施している。                                       | B  |
| 5.5          | 評価体制、評価方法及び評価基準が適切である。                                | A  |
| 5.6          | 学生による授業評価を定期的実施している。                                  | B  |
| 5.7          | 授業評価の結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取組に反映されている。             | B  |
| 6.教育活動を担う教職員 |   |    |
| 6.1          | 校長、学院長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限を明確に定めている。         | A  |
| 6.2          | 教育目標達成に必要な教員の知識、能力及び資質を明示している。                        | A  |
| 6.3          | 教員及び職員の採用方法及び雇用条件を明文化している。                            | A  |
| 6.4          | 教員及び職員の研修等により教育の質及び支援力強化のための取組をしている。                  | A  |
| 6.6          | 教員及び職員の評価を適切に行っている。                                   | A  |
| 7.教育成果       |   |    |
| 7.1          | 入学から修了・卒業までの学習成績を記録、保管し、適正に管理している。                    | A  |
| 7.2          | 修了・卒業の判定を適切に行っている。                                    | A  |
| 7.3          | 日本留学試験、日本語能力試験等の外部試験の結果を把握している。                       | A  |
| 7.4          | 卒業又は修了後の進路を把握している。                                    | A  |
| 7.5          | 卒業生及び修了生の状況を把握するための取組を行い、進学先等での状況や社会的評価を把握している。       | A  |

| 点検・評価項目            |  | 評価 |
|--------------------|--|----|
| 8.学生支援             |  |    |
| 8.1                | 学生支援計画を策定し、支援体制を整備している。  | A  |
| 8.2                | 生活指導責任者が特定され、その職務内容及び責任と権限を明確に定めている。<br>担当者が複数名の場合は、責任者が特定され、それぞれの責任と権限を明確化している。<br>また、これらの者を学生及び教職員に周知している。 | A  |
| 8.3                | 日本社会を理解し、適応するための取組を行っている。  | A  |
| 8.4                | 留学生活に関するオリエンテーションを入学直後に実施し<br>また、在籍者全員を対象に定期的実施している。   | A  |
| 8.5                | 住居支援を行っている。  | A  |
| 8.6                | アルバイトに関する指導及び支援を行っている。   | A  |
| 8.7                | 健康、衛生面について指導する体制を整えている。  | A  |
| 8.8                | 対象となる学生全員が国民健康保険に加入している。   | A  |
| 8.9                | 交通事故等の相談体制を整備している。   | A  |
| 8.10               | 避難訓練を定期的実施している。  | A  |
| 8.11               | 気象警報発令時の措置を定め、教職員及び学生に周知している。  | B  |
| 9.進路に関する支援         |  |    |
| 9.1                | 進路指導担当者を特定している。  | A  |
| 9.2                | 学生の希望する進路を把握している。  | A  |
| 9.3                | 進学等の進路に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にある。  | B  |
| 9.4                | 入学時からの一貫した進路指導を行っている。  | A  |
| 10.入国、在留に関する指導及び支援 |  |    |
| 10.1               | 入管事務担当者を特定し、その職務内容及び責任と権限を明確に定めている。  | A  |
| 10.2               | 担当者は、研修受講等により最新、かつ、適切な情報取得を継続的に行っている。  | A  |
| 10.3               | 地方出入国在留管理局により認められた申請等取次者を配置している。   | A  |
| 10.4               | 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っている。  | A  |
| 10.5               | 在留に関する学生の最新情報を正確に把握している。   | A  |
| 10.6               | 在留上、問題のある学生への個別指導を行っている。   | A  |
| 10.7               | 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための<br>取組を継続的に行っている。   | A  |
| 10.8               | 過去 3 年間、不法残留者、資格外活動違反者及び犯罪関与者を発生させていない。  | A  |
| 11.教育環境            |  |    |
| 11.1               | 教室内は、十分な照度があり、換気がなされているとともに、語学教育を行うのに必要な遮音性が確保されている。   | A  |
| 11.2               | 教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整備され、常時利用可能である。   | A  |
| 11.3               | 視聴覚教材や IT を利用した授業が可能な設備や教育用機器を整備している。  | A  |
| 11.4               | 教員及び職員の執務に必要なスペースを確保している。  | A  |
| 11.6               | 法令上必要な設備等を備えている。   | A  |
| 11.7               | 廊下、階段等は、緊急時に危険のない形状である。  | A  |

| 点検・評価項目      |   | 評価 |
|--------------|---|----|
| 12.入学者の募集と選考 |   |    |
| 12.1         | 理念・教育目標に沿った学生の受入方針を定め、年間募集計画を策定している。  | A  |
| 12.3         | 教育内容、教育成果を含む最新、かつ、正確な学校情報、求める学生像、及び応募資格と条件が入学希望者の理解できる言語で開示されている。                                   | A  |
| 12.4         | 海外の募集代理人（エージェント等）に最新、かつ、正確な情報提供を行うとともに、その募集活動が適切に行われていることを把握している。                                   | A  |
| 12.5         | 入学選考基準及び方法が明確化され、適切な体制で入学選考を行っている。  | A  |
| 12.6         | 学生情報を正確に把握し、提出された根拠資料等により確認を行っている。<br>不法残留者を多く発生させている国からの志願者については、<br>学校関係者（職員等）が面接などの調査を行うよう努めている。 | A  |
| 12.7         | 入学志願者の学習能力、勉学意欲、日本語能力等を確認するとともに、受け入れるコースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認している。                              | A  |
| 12.8         | 入学検定料、入学金、授業料、その他納付金の金額及び納付時期、並びに学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。   | A  |
| 13.財務        |   |    |
| 13.1         | 財務状況は、中長期的に安定している。  | A  |
| 13.2         | 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。  | A  |
| 13.3         | 適正な会計監査が実施されている。  | A  |
| 14.法令遵守      |   |    |
| 14.1         | 法令遵守に関する担当者を特定している。   | A  |
| 14.2         | 個人情報保護のための対策をとっている。   | A  |
| 14.3         | 地方出入国在留管理局、その他関係官庁、日振協等への届出、報告を遅滞なく行っている。   | A  |

| 評価 |                            |
|----|----------------------------|
| A  | 達成されている若しくは、適合している。        |
| B  | 一部未達成であるが今年度中に達成若しくは、適合が確実 |
| C  | 未達成若しくは、適合していない            |